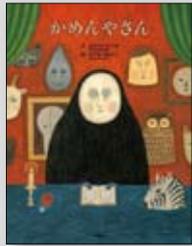
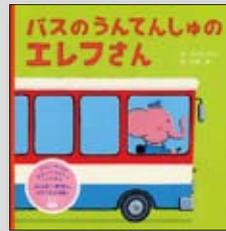


新刊案内



かめんやさん
まきうちれいみ



バスのうんてんしゅの
エレフさん
中川ひろたか

怪異を歩く ----- 今井秀和、大道晴香
 転換期を生きるきみたちへ 中高生に伝えておきたい
 たいせつなこと ----- 内田樹
 認知症ケアQ&A ----- 三好春樹
 世界天才紀行 ソクラテスからスティーブ・ジョブズ
 まで ----- エリック・ワイナー

子どもがよろこぶ野菜のおかずスープ --- 島田まき
 新編山小屋主人の炉端話 ----- 工藤隆雄
 稲と米の民族誌 アジアの稲作景観を歩く
 ----- 佐藤洋一郎
 未来記念日 アニバーサリー2017~2022
 ----- 日外アソシエーツ



「脳」

脳は、体全体をコントロールしているといわれていますが、その働きについてはまだ十分解明されていません。私たちは脳についてどのように考え、付き合っていけば良いのでしょうか。児童向けに書かれた本です。人は、学校や家で勉強しているとき、「もっとたくさん早く覚えたい」「どうしたらもっと覚えていられるか」などと考えます。上手に脳を働かせるためのヒントが紹介されています。

サリー・サテル『その「脳科学」にご用心 脳画像で心はわかるのか』。一部の脳科学者や哲学者から見た人間という存在は、脳という器官以上でも以下でもないかもしれません。しかし、本書を読み進めると必ずしもそうとは言いきれないことが分かってきます。重要なのは脳という身体の一部ではなく、脳を持った人間そのものだと言者は結んでいます。

川島隆太『川島隆太教授の脳トレ川柳』。著者は脳トレの監修者で有名な脳科学者です。「脳を鍛えるために川柳づくりをしよう」という新聞紙上の企画が一冊の本になりました。ルールは「必ず手書きで川柳を書き留めること」「自ら作って参加すること」の2つです。加齢を華麗に笑い飛ばすスマート・エイジングは、今を生きる自分を見つめ直すきっかけになるそうです。

4月の休館日

3日(月)、10日(月)、17日(月)、
24日(月)、28日(金)

開館時間

火～金曜日 午前10時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時

お知らせ

図書館東玄関に図書返却ポストを設置しています。開館時間外や休館日の本の返却にご利用ください。ただし、壊れやすい大型絵本やCD、DVDや、相互貸借を用いて他館から借りた本は、開館中にカウンターに返却してください。